

西鉄組合新聞

[発行所]福岡市中央区大手門1丁目4番16号

TEL092-771-2931 西日本鉄道労働組合

[編集発行人]川瀬直之

定価1部 30円 送料共(この新聞は組合費の中から)
購読料を徴収しています。西鉄労組ホームページ(<http://nnr-u.org>)▶

西鉄労組 2017 政策セミナー



挨拶を述べる佐田政治政策局長

西鉄労組 2017 政策セミナー
挨拶を述べる佐田政治政策局長

労組の視点から
一人ひとりが
考える維前原会
今村 幸成「2017 政策セミナー」
に参加して参加者に熱く語りかける
福山議員(第2講座)実態に沿った
政策を
進めていく国物西日本分会
真崎 早和各部門から
意見を
提出して
います。

報告があつた。

政治情勢

柳川乗務分会
金子 繁

4月19日(水)、電気ビル本館(福岡市)にて、「2017 政策セミナー」を開催し、分会役員・女性委員・専門家など約220名が参加した。冒頭、主催者を代表して、政治政策局長である佐田委員長が挨拶。「職場を守っていくためには、労働組合の視点で、政策を打ち出していくことが大切。本日のセミナーで、知識と理解を深めていただきたい」と述べた。その後、古賀政策部長および各部門政策委員長より、昨年決定された「西鉄労組 政策・制度要求」の検証および評価が示され、講座に入つた。

第1講座では、「天神ピッグバンについて」と題して、福岡市の担当者から、福岡市の都市開発に関する政策や今後のビジョンなどについて説明がなされた。続くビデオメッセージでは、民進党の大島九州男参議院議員から、決算委員会での質疑を中心に、国会での取り組みについて報告があつた。

西鉄労組 2017 政策セミナー

挨拶を述べる佐田政治政策局長

西鉄労組 2017 政策セミナー

西鉄労組

「交通政策フォーラム2017」参加報告

■開催日:4月19日(水)~20日(木)

■会場:名鉄犬山ホテル(愛知県)

□参加者:山本自動車対策部長・渡辺鉄道対策副部長



今回で13回目の開催となる「交通政策フォーラム」は、都市への極集中や、地方での少子高齢社会を踏まえた地域公共交通の将来像を意識しながら、今後の交通政策の取り組みを考えいくことをテーマにおこなわれました。

1日目の基調講演では名古屋大学の加藤博和教授が、

独自の視点から「ライドシェア問題に触れ、「地域公共交通が役割を果たしていないからであり、今後役割を果たすことが重要である。必要とされるような取り組み、適切所に応じる公共交通づくりが求められる」と述べました。また、今後の公共交通の課題については、「公共交通維持のために補助金があり

全国の仲間と共に、交通政策のあり方を学ぶ

「家族会ふれあい交流会」開催

■開催日:4月16日(日)
■場所:能古島キャンプ村(福岡市西区)

地引縄やフードシップで盛りあがる

家族会は、「家族会ふれあい交流会」を開催し、組合員

との家族約450名が参

加。様々なイベントを楽し

ながら家族の絆を深めた。

当日は好天に恵まれ、春の陽気に包まれる中、地引縄体験、劇団アフリカ演奏、親子英語体験、無料模擬店など、

家族で楽しめる様々なイベントがおこなわれた。至るところから子どもの歓声があがり、会場は大いに盛り上がり、会場は大いに盛り上がった。

実感あふれる口調で語った。

※写真を西鉄労組ホームページ(表面タイトル参照)のギャラリーに掲載しています。

分散会が開催され、鉄軌道、バス・ハイタクそれぞれの職種の問題点(安全輸送対策・生産など)を交通政策の取り組みに反映していくことが重要なことを確認し、フォーラム終了となりました。

参加者からは、「職場の人たちと家族ぐるみで交流ができるとしても楽しんでいた。子どもたちも楽しんでいたので、2年に1回ではなく毎年開催してほしい」と、毎年開催を期待する声が多くあがつた。この日のために12月から準備を重ねてきた家族会の井上中央幹事長は、「皆さんのが楽しんでいる姿を見

て、とても嬉しかった」と、充実感あふれる顔つきで笑顔を見せていました。

※写真を西鉄労組ホームページ(表面タイトル参照)のギャラリーに掲載しています。

働くお父さんお母さんへ

VOL.1

※このコーナーでは、春闘作品展でいただいた、ご家族からの作文をご紹介します。

ぼくのお父さんは、西鉄バスで働いています。毎日毎日、夜おそく帰ってきて、早く寝ないと、朝早く起きて仕事に行っているのを見て、仕事でこんなにも早くね早く起きて毎日毎日しているのは、きついんじゃないかなと思っています。でも、1週間に1、2回休みがあります。その休みを使ってまでも、お父さんはぼくたちをどうかにつれってくれます。ぼくは、さういふつてくれるなんて優しいと思いました。でも、休みの日が3ヶ月に1回、1日ずつ変わっていくので、ぼくが夏休みや冬休みの時は、平日の時がいいと思っていますけど、ぼくたちが夏休みや冬休みじゃない時は、休みが土曜日や日曜日になつてしまいなと、ぼくはいつも思っています。でも、そんなにすぐ、土日になりません。このように、お父さんが、平日が休みでも土日になつたらどこへつれていくてくれるから、ぼくは、本当に優しいと思います。

ぼくも大人になつたらお父さんの優しさのよいつまでも優しい大人になりたいです。

小学6年生

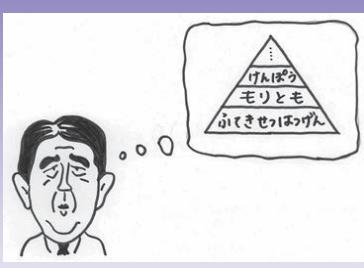
城戸健永さん
(新宮分会)

城戸正美

MANGA PHOTO TIMES まんが&写真タイムス



「8億円分タダ働き」
四反田 健(筑紫乗務分会)



岩井 勝紀(筑紫乗務分会)



●教育宣伝部では、漫画や写真のご応募をお待ちしています!
また、漫画サークル、写真サークルへの入会も随时募集しています!
教育宣伝部(担当:川瀬)まで、
どうぞ応募ください!!!(
(作品の応募は、社内連絡便でお願いします)

「問題山積」
神宮 龍弥(筑紫乗務分会)

「最後の連結」
岩井 勝紀(筑紫乗務分会)